

れい わ ね ん ど
令和7年度

なつ や す さ く ひ ん ぼ し ゅ う
夏休みの作品募集

いろいろな課題に
チャレンジしてね♡



ひかる瞳 でっかい夢 やりぬく力 が育つ日出谷小



年 組 名前

夏休み作文コンクール募集

募 集 名	テ ー マ	枚数・注意等
青少年読書感想文 全国コンクール	今年度の「課題図書」か、自由に選んだ図書を読んで、 思ったことや考えたことを書く。 ※詳しくは 添付の資料を参照 (一緒に綴じこんであります)	原稿用紙 ・低学年800字以内 ・中・高学年 1200字以内 応募票①
桶川市 図書館を 使った調べる学習 コンクール	・図書館の本などを使った「調べた結果をまとめた作 品」・「夏休みの自由研究作品」を募集します。 ・応募者自身のオリジナル作品に限ります。 ※詳しくは 添付の資料を参照 (一緒に綴じこんであります)	・サイズB4まで ※八つ切り画用紙サイズ也可。画用紙1枚の 作品也可。 ・ページ数 50 ページ以内。調べるとき に利用した資料の情報(題名、著者名、 出版社、発行年月日、URL 等)と利用し た図書館名を明記してください。 ・全員に参加賞あり
「私たちの主張」 作文コンクール	未来に向けて考えること(希望・提案・将来の夢)、日 常生活、家庭生活や学校生活の中でチャレンジしてい ることや感じていること、大人に訴えたいことなど。 例)①将来の夢(あこがれる職業、なりたい大人等)②家庭(家 族の絆、家庭での出来事等)③友達(仲間、友情等)④今が んばっていること(勉強、お手伝い等)⑤学校(部活・チャ レンジしていること・友達・インターネット関係・少年非行・い じめ問題等)⑥社会(仕事、ボランティア・福祉・社会問題等) ⑦地球(環境・平和・国際協力等)	・4・5・6年生 ・400字詰め原稿用紙 4枚以内 ・全員に参加賞あり。 ・応募票あり(最後の用紙の裏側右 下へ貼り付ける) 応募票②
手紙作文 コンクール	特定の相手に自分の体験したことや考えなどを伝える。 (1) はがき作文部門(1~6年) ・応募票に必要事項を記入し、作品の裏面に貼り付けてください。 ・手書きされた作品を受け付けます。 ・絵のみがはがきの面積の4割以上を占める作品は絵手紙部門にご 応募ください。 (2) 絵手紙部門(1~6年) ・応募票に必要事項を記入し、作品の裏面に貼り付けてください。 ・絵と文字で表現された手書きの作品を受け付けます。 ・文字が一切なく絵のみの作品は審査対象外となります。 【審査基準】 ①応募者が実際に体験したことや考えが十分に表現された作品(はがき) 絵とメッセージが調和し、いきいきと表現されている作品(絵手紙) ②「こんな手紙をもらったら嬉しい、楽しい」と感じられる作品。 ③メッセージの価値や楽しさが実感できる作品 ④手紙の良さを伝えるきっかけとなる作品(はがき) 絵手紙として創意工夫がある作品(絵手紙) ⑤書くことの大切さ、手書きの良さが学べる作品	・はがきを用いる。 大きさ 縦 14.0~15.4cm 横 9.0~10.7cm 重さ 2.0~6.0g 郵便はがきはこの条件を満たしてい ます。 ・材質(紙) ・作品の返却なし ・応募票に「つたえたいあいて」「つ たえたいメッセージ」を必ず記入 する。 ・応募者全員に参加賞あり 応募票③

募 集 名	テ ー マ	枚数・注意等
「県民の日」 記念作文 コンクール	テーマ「わたしが体験した！埼玉県の魅力」 ※題名は自由に決めてください 〇わたしたちの住んでいる埼玉県は、新幹線や高速道路が造られ、交通が便利な一方、山や川などの豊かな自然がたくさん残っています。また、その土地ならではの食べ物や昔から続いているお祭りなど、自慢できるものがたくさんあります。みなさんの周りにも誰かに伝えたいくなるような素敵な場所やおいしい食べ物、参加して楽しかったお祭りや自慢できる素敵な人はいませんか。みなさんが考える埼玉県の魅力について、体験したことをもとに自由に作文を書いてください。	400字詰原稿用紙 4～6年生：2枚以上3枚以内 ・ 入選作品に表彰あり ・ 応募作品は返却されません。 ・ 応募票は原稿用紙の右上にホチキス止め 応募票④
薬物乱用防止アイディア及び感想文募集	薬物乱用防止に関するアイディアや感想文 (例)「薬物乱用を防止するために、私たちができること」 「どうすれば薬物乱用や市販薬を用いたオーバードーズを防止できるか」 「薬物乱用に関する本や雑誌などを読んで自分が思ったこと、考えたこと」 なお、『薬物』とは、麻薬、覚醒剤、大麻、シンナー、危険ドラッグなどで、アルコールやタバコなどの記述は除外します。	作品の字数 600～800字 ・ 作品は返却されません ・ 応募者に記念品あり ・ 裏面に「題名」「学年」「氏名」を記入
第20回しきなみ 子供短歌コンクール	日常の気づいたこと、感動したことを五・七・五・七・七の三十一音にあわせて短歌にあらわしてみよう。 ※「楽しみは～時」という短歌は、橘曙覧（たちばなのあけみ）の本歌取りで類型歌が多数詠まれており、選考の対象外になるので、ご注意ください。	添付の応募用紙の太枠内に名前（ふりがな）、学校名、学年、性別をご記入のうえ、応募してください。 ・ 1人1首まで ・ 作品は自作、未発表のものに限る ・ 応募作品の返却なし 応募票⑤
「社会を明るくする運動」作文コンテスト	日常の家庭生活や学校生活の中で体験したことを基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたことを作文に書くことを通じ本運動に対する理解を深めてもらうことが目的 テーマ「犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて」	・ 原稿の枚数は400字詰め原稿用紙3～5枚程度 ・ 原稿には、題名・学校名・学年・氏名を必ず記載する。 ・ 作品は返却されません。 ・ 全員に参加記念品あり ※応募に当たっては、氏名、学校名、学年及び作品名が報道機関やインターネットに公表される場合があります。

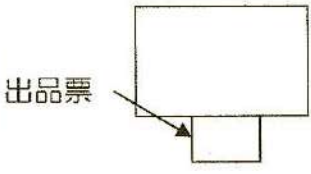
※ 校内しめ切りは、8月27日（水）です。

※ 応募票があるものについては一緒にとじてあります。確認のうえ、記入、貼付等お願いします。

夏休み図工の作品募集

募集名	テーマ	大きさ・注意点	数制限等
「絆・ふれあい」 ポスターコンクール	①こどもたちが様々な人たちとふれあっているところ (食事、スポーツ、お出かけ、家事、お話など) ②絆を深め、夢や希望をもちながら成長・活躍している様子を描いたもの	・四つ切画用紙、八つ切画用紙 B3、B4、A3の画用紙 又はケント紙 ・文字の使用は自由 (文字数の制限はなし) ・募集は学年を問わず。 ・出品票あり(裏面に貼る)	応募作品は返却されません。 応募票⑥
防火ポスターコンクール	・防火思想を的確に表現したもの 入選作品は11月7日から11月17日まで桶川市立中央図書館展示場に展示予定	・A3判 縦書き ・募集は4・5・6年生 ・標語「<u>急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし</u>」 ※必ず標語を入れる。 標語はまちがえないように。 ・作品の裏に学校名、学年、氏名を記入すること。	優秀作品には表彰(賞状・賞品)あり
海とさかな作品コンクール	テーマ「海とさかなとわたしたち」 たくさんのいのちを育てている海。わたしたちが普段食べている魚。海も魚も、わたしたちのくらしと深くつながっている。なぜ?どうして?と海やさかなのふしぎや、その美しさに目を向けて絵画で表現する。	・A3判(29.7cm×42cm)か 四つ切り(38cm×54cm) ・裏に作品名、名前、学年、お名前を記入してください。(出品票不要) ※写真や図鑑、インターネットの画像をそのまま描くのではなく、実際に見た光景や想像した世界を描くこと ※希望者には<u>応募専用画用紙を配布</u>します。担当者まで)	参加者全員に参加賞あり 作品の返却なし
児童絵画コンクール(トラック)	ぼく・わたしが思う安全で安心な環境にやさしいトラック ～こんなトラックあったらいいな～	・四つ切り画用紙・横書き ・クレヨン・パステル・水彩絵の具など用具は自由 ・出品票を裏面の右下に貼り付けること	作品の返却はなし。 応募者全員に参加賞あり 応募票⑦

募集名	テーマ	大きさ・注意点	数制限等
ゆうちょアイデア 貯金箱コンクール	・テーマは自由です。 子どもたちのオリジナリ ティあふれるアイデアを募 集します。	・材料は自由ですが、こわれやすいもの、くさるものは避けて、持ち運びのできる物にしてください。 ・作品の大きさは一辺の長さが25cm以内にしてください。 ・本人の創作に限ります。 (キャラクター、工作キット、本、インターネットを参考にしたものは不可) ・最近の創作で、他のコンクール等に未発表のものに限ります。	各学年2作品 選考して応募 作成者全員に 参加賞。 ※選考外でも 作成した児童 には参加賞が 与えられま す。
動物愛護ポスター	動物(犬・猫)愛護に関す る内容	・A3判 ・裏面に学校名、学年、住所、氏名を記入 ・応募者が創作したものに限る ・9月19日～9月28日まで桶川 マイン3Fイベントスペースに 展示される予定。	応募者には記 念品あり
道路愛護ポスター	作成を通して、将来の埼玉 を担う児童、生徒に道路を 愛する気持ちを育むことも 目的としている。	・応募作品の大きさは、四つ切(542mm ×382mm)、八つ切(382mm× 271mm)とし、色彩、題材は自由。 作品には、「道路」又は「みち」等道路 を表す言葉を使った標語を必ず入れる こと ＜標語例＞ ・わくわくするね かわいいどうろ ・みんなのまち みんなのみち ・未来へ繋がる道路 ・どこまでも続く埼玉の道路 応募用紙を記入し、作品の裏面に貼り付 けること。	・参加賞あり ・各賞受賞者 には副賞を贈呈 応募票⑧
交通安全ポスター コンクール	・交通安全についての確に表 現し、広く県民一般に交通安 全に関する理解と実践を呼 びかけるもの。	(1・2・3年生の部) ・八つ切り(B4サイズ) (4・5・6年生の部) ・四つ切り(B3サイズ) ・信号機の色・配列、標識・標示、通行 区分等が誤って描かれないように。ま た、自動車乗車中はシートベルトを着 用する等に注意すること。 ・出品票を記入し、作品の裏面右下にの りで貼る。	優秀作品には表 彰・副賞あり 参加賞あり 応募票⑨

第23回桶川市 絵画ジュニア展	「夏休み」または「うちのおじいちゃん・おばあちゃん」  出品票	・今年度は4・5・6年が対象 ・水彩絵の具、クレヨン、パステルなど ・八つ切り(38cm×27cm) ・画用紙裏に題名、学校名、学年、氏名を書く。出品票を作品中央下部につける。 ・9月2日～7日に桶川市民ホール・ギャラリーに展示予定 ※詳しくは 別紙を参照 (応募票つづりに綴じてあります) ※8月27日(水)までに学校に提出してください。	・作品返却 ・出品表あり 応募票⑩ 詳細配付済
税に関する絵はがきコンクール	・「税に関する絵」 税金でつくられている建物、施設、税金で購入される物品、税金で行われている仕事など、税金は毎日の生活の中でどのように役立っているのか理解と関心を深める	5・6年生対象 「専用はがき」または「官製はがき」に学校名・学年・氏名を記入する。 作品掲示あり(昨年度は、ペニバナウォーク桶川にて実施)	参加者全員に賞あり 専用はがき 配付済

※ 校内しめ切りは、8月27日(水)です。(一部除く)

※ 応募票があるものについては一緒にとじてあります。確認のうえ、記入、貼付等お願いします。

夏休み書道コンクール募集

コンクール	内 容
「下水道の日」 作品コンクール	課題 1～3年生 「下水どう」 4～6年生 「下水道の役割」 規格等 半紙を縦長で使用 楷書、行書に限る 作品の左端に学年、氏名を墨書きする 学校名は不要 作品は返却しません 小学校低学年（1～3年生） 小学校高学年（4～6年生） 下 水 ど う 学 年 氏 名 下 水 の 役 割 道 学 年 氏 名 ※参加賞はありません

夏休み家庭科作品募集

コンクール名	内 容
発明創意工夫展	○発明・創意工夫による作品は、私たちの生活に役立ち、くらしを豊かにしています。「こんなものがあたらいいな。」「便利だろうな。」と思うものを作ってみませんか。ちょっとしたアイデアが、科学技術や産業の発展につながるのです。 作る楽しみ・使う楽しみ 夏休みに挑戦してみましょう。 世界でたったひとつの私の便利グッズを作ってみましょう。 ☆作品の規格 (1) 縦・横・高さ各60cm以内、重さ20kg以内 (2) 説明書は、B2判 (縦72.8cm×横51.5cm) 以内で1作品1枚とする。 ※ただし、説明書が必要な作品のみ (3) 出品票あり 応募票⑪

※ 校内しめ切りは、8月27日（水）です。

※ 応募票があるものについては一緒にとじてあります。確認のうえ、記入、貼付等お願いします。

夏休み理科自由研究の手引き

桶川市立日出谷小学校理科部

1 研究するということ

自分で知りたいことや分からないことを、観察したり実験したりすることによって、調べたり人に分からせたりすることです。自分で興味があることについて調べる計画を立て、実験や観察をし、記録をまとめていくのが研究なのです。この夏休みに、自分の好きなこと、やりたいことを研究してみましょう。

2 研究するときの約束

- まわりの人にめいわくをかけない。
- あぶないことや無理なことはしない。
- 本や図鑑、インターネットで調べたことだけで終わらせない。必ず自分で実験や観察をしてまとめること。

3 研究課題の選び方

- (1) いままでに学習したことの中からテーマを見つけよう。
 - ある生き物の体のつくりやはたらきを学習したら、「ほかの生き物ではどうなっているのだろうか？」と見方を変えてみましょう。
- (2) 身近なものからテーマを見つけよう。
 - 花や虫を見ていて「何をしているのだろうか？」「どうなるのかな？」と、不思議に思ったことはありませんか。身近な自然の中でいろいろな疑問を感じたら、その中であなたがいちばん調べてみたいことを研究テーマに選びましょう。

4 研究の進め方

- (1) 予定を立てる。
 - いつまでにどんな実験や観察をして、いつまでに結果をまとめたらよいのか、研究の始まりからまとめまでの予定を立てましょう。
- (2) 準備をする。
 - 予定している実験や観察に必要な材料や器具をそろえましょう。
- (3) 観察や実験をする。
 - かんたんでやさしくできる方法を選びましょう。
 - いつ、どこで、どんなことをしたか、どんな発見をしたか、どう感じたかななどを、記録ノートにくわしく書きましょう。
 - 実験をくり返したり観察を続けたりして、たくさんのデータを集めましょう。
 - データは数字を使って記録しましょう。(例) 花がたくさんさいた→はなが12さいた。 朝早く→午前4時 など
 - 家の人にたのんで写真の記録をとっておくとまとめるときに活用できます。
- (4) まとめる。
 - 実験や観察の結果を、図や表、グラフにまとめましょう。自分の研究を振り返り、どんなことをしてどんなことが分かったかを整理して書きましょう。

5 自由研究のまとめ方

今年度も桶川市および北足立地区の科学展の出展の規定が以下になりますので、ご確認ください。

- ・ A4レポート用紙8枚以内にまとめてください。
(模造紙で提出はありません)
- ・ 作品の写真及び作品に関する写真を添付することができます。
(レポート用紙の中に収めること)
- ・ 過去に他の作品展等に応募したものの出品はできません。
- ・ 作品の制作において、参考にした資料及び文献等は必ず明記してください。
- ・ 共同研究の場合は、最高学年の人を代表者として、該当の学年に出品してください。
- ・ 作品には、原則、顔写真や家の場所など個人情報がからないようにしてください。
やむを得ず掲載する際は、写真を加工して個人が特定できないように処理して下さい。
- ・ 優秀な作品については校内審査、市内審査を経て地区展へ出品します。

※研究のまとめ方については、次ページの「研究のまとめ方」を参考にしてください。

6 研究題目の例 (ここにあるものは今までに研究されたものです。)

【低学年の例】

- ・ わたしの見つけた夏の虫
- ・ セミのぬけがら調べ
- ・ アサガオいくつさいたかな
- ・ アリのあつまりかた
- ・ ヒマワリのかんさつ
- ・ 紙でリサイクル
- ・ うくか、しずむか
- ・ 太陽のねつ調べ
- ・ 車の中の温度は何度
- ・ 海水から塩をとろう

【中学年の例】

- ・ カタツムリの研究
- ・ ヘチマの観察
- ・ アゲハの成長までのふしぎ
- ・ 草のしるで布をぞめよう
- ・ ぼくとカブトムシの力くらべ
- ・ 色によるあたたかさ
- ・ 紙の性質調べ
- ・ ぶんぶんゴマの秘密を探る
- ・ 海の水はなぜうきやすい
- ・ 石けん作りにチャレンジ

【高学年の例】

- ・ メダカは色を見分けられるか
- ・ 花の色の不思議
- ・ 体温と皮膚の温度
- ・ 飛べ、紙飛行機
- ・ 水を吸う紙、吸わない紙
- ・ 物のこおり方
- ・ 酸性雨の研究
- ・ 打ち水と温度の変化
- ・ 生ゴミが土にもどるまで
- ・ 水の汚れの研究

※ 校内しめ切りは、8月27日(水)です。

研究のまとめ方

◎レポート、パネルなどを仕上げるときに以下の項目を参考にして、作品をつくりましょう。

「タイトル」	どんな研究なのか分かるようにしましょう。ただし、あまり長くなりすぎない方がよいので、長くなる場合は、サブタイトルをつけるとよいでしょう。また、パネルや模造紙などに作成するときは、研究のはじめにくる顔ですので、大きく見やすく書くと全体のバランスが良くなります。
「題名」	

		項目に対する内容
①	「研究の概要」 ※なくてもいいです	研究したことを大まかにまとめたもの。研究の要点をまとめて、わかりやすく記入しましょう。
②	「研究の目的」 「研究のきっかけ」 「動機」	この研究をなぜ行ったのか、どんな目的で行ったのかについて、学習や生活の中から自分がすでに知っていたことと関係付けて書くようにしましょう。自分の予想や仮説などもあっていいですね。
③	「研究方法」 「観察・実験の計画」	観察、実験、調査などの研究の方向性によっても見やすさ、わかりやすさ、伝わりやすさは変わります。どのようにまとめるとよいか、研究の目的を達成する方法、手順などについて書きましょう。研究を進めるためにどんなことを明らかにしたいのか考えることで、調べ方が決まりそうです。ね。（なぜその方法を使ったのか、説明できるとよいでしょう。）
④	「（観察・実験の）結果」	行った研究（観察や実験、調査）の結果を書きましょう。自分の考えは入れず、数値や記録などの情報のみをまとめます。
⑤	「結果から考えたこと」 「考察」	得られた結果をすでに知っていたことと関係付けて考え、この研究からどのようなことが分かったのかを書きましょう。また、今後どのようなことが考えられるのかも書きましょう。 ※追加で調べたいことが見つかった場合は、新たに「研究方法」を決め、「結果」をもとに考察しましょう。

⑥	「まとめ」「結論」 「研究して分かったこと」	研究全体を通して分かったこと、気付いたことを記入しましょう。「結果」だけではなく、「研究の目的」や自分の予想など、全体を通して振り返って考えることが重要です。（今後の研究課題があれば書いておきましょう。）
⑦	「参考文献」	用いた文献・資料のタイトル、著者名、掲載誌名、発行年度を書きましょう。インターネットで調べたことは、URLを書きましょう。
⑧	「おわりに」「最後に」 ※なくてもいいです。	書くことで、研究に協力してくれた方々に感謝の気持ちを伝えましょう。また、小学生なら、研究を進めながら大変だったことや難しかったこと、驚いたことやうれしかったことなどみなさんの感想を書いてもいいですね。
⑨	「図表、画像」	レポートでまとめるときなどは、最後につけます。図や表が何を示しているのか、題名や番号などを付けましょう。※データで提出するなど制限がある場合、容量の大きな画像、写真等はなるべく使用しないようにしましょう。

○作品を仕上げたあとに・・・。

次の点について、作品と照らし合わせて確認してください。

①研究目標は明確で、しぼられていますか。
②独創性が発揮されていますか。創意工夫はありますか。
③専門的な問題だけでなく、その基礎になる研究はじゅうぶんできていますか。
④研究の進め方、まとめ方が科学的に行われていますか。（個々の段階がそれぞれ観察、実験で実証されていますか。）
⑤結果の整理が適切ですか。
⑥作品の内容や展示物に余計な物や無駄はありませんか。
⑦作品に関する規定に則っていますか。

それでは、これらのことに気をつけながら、作品をよいものに仕上げていきましょう。



おうちの人といっしょに読みましょう。

すらすら書ける！！読書感想文の書き方

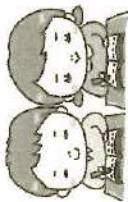
学校図書館

読書感想文とは？

本を読んで主人公の行動や考えを一緒に体験してみ、(または筆者の考えを理解してみ)自分の考え方がどう変わったのを知り、「新しい自分の発見」や「自分の成長」を書くものです。ですから、驚きや感動がもてる本を選ぶことが大切です。

用意するもの

・本、ふせん(メモや紙切れでもよい)、えんぴつ、原稿用紙



書き方

- (1) ふせんを貼るか、メモを挟みながら読みます。1回目はさっと読みます。ふせんの貼るころは、だれ・どこ・いつ・事件・出来事などの気になるところの4つです。気になるころをもう一度読めばいいのです。

※この時点で、気になるころがなかったら、本を変えましょう。

書名(本の題名)

作品名(書いた人)

- (2) なぜこの本を選んだのか、本との出会いを書きます。(題名・表紙・紹介など)

- (3) 主人公(話の中心になる人)についてまとめます。だれのふせんを見ます。

名前

性別

その他の情報



- (4) その他の人物についてまとめます。

※主人公や話に大きく関わる人物にしぼりましょう。だれのふせんを見ます。

人物 1	名前 どんな人物か
人物 2	名前 どんな人物か
人物 3	名前 どんな人物か



- (5) 事件・出来事などの気になるころを書きます。

※だれがどうした、何がとなったか、どうして気になったか、などを詳しく書くといいです。このとき、気になるころのふせん部分をもう一度読むと書きやすいです。

4つくらい書けたら、心に残った順番に数字をつけてみましょう。

- ★さあ、原稿用紙に書いてみましょう！！
★最後に、すてきな題名を考えてみましょう！！



保護者の皆様へ①

第9回「桶川市 図書館を使った調べる学習コンクール」

にチャレンジしてみませんか？

本年度も、桶川市教育委員会の共催をいただき、第9回「桶川市 図書館を使った調べる学習コンクール」を開催いたします。このコンクール参加の体験を通して、お子様の知的好奇心・情報リテラシー・読解力・思考力・言語力などの向上につながることが期待されます。
好奇心を伸ばすきっかけづくりにチャレンジしてみませんか？

第9回「桶川市 図書館を使った調べる学習コンクール」

<募集の決まり>

■募集作品:図書館の本などを使って「調べた結果をまとめた作品」、「夏休みの自由研究作品」

■対象:桶川市内の小・中学生の皆さん

■調べるテーマ:自由

身近な疑問や不思議に思うこと、興味があることなど、調べるテーマは自由です。

ただし、応募者自身のオリジナルの作品に限ります。(他コンクール等の二重応募不可)

■募集期間:9月1日(月)～9月12日(金)(作品は学校を通して応募してください。)

■作品のまとめの目安

【サイズ】小学生:B4サイズまで(八つ切り画用紙サイズも可)、中学生:A4 サイズまで

*小学生は、画用紙1枚の作品も応募できます。

【ページ数】1～50ページ以内

(ページ数は、表紙、目次、参考・引用文献リストを除いた本文ページを1ページ目としてください)

【参考・引用文献リスト】

調べる時に参考にした資料の情報(題名、著者名、出版社、発行年月、URL 等)と、利用した図書館名を明記したリストを作品の巻末に付けてください。

【お願い】

・紙の端(上下左右)1cmは余白として、文字を記入しないようお願いします。

・表紙には、「作品タイトル」「学校名」「学年・組」「氏名」をご記入ください。

■作品の提出:期日内に通っている学校へ提出してください。

■参加賞:応募者全員に参加賞を贈呈

■表彰

・10月に教育委員会、図書館で最終審査を行い、11月に優秀作品の表彰式を行います。

(表彰式は、11月8日(土)を予定。)

・表彰上位入賞作品は、(公財)図書館振興財団が主催する全国コンクールの全国審査会に推薦します。

桶川市図書館

- | | |
|---------|------------------|
| ・中央図書館 | TEL 048-786-6353 |
| ・桶川図書館 | TEL 048-771-0303 |
| ・川田谷図書館 | TEL 048-786-8846 |
| ・坂田図書館 | TEL 048-783-2150 |

だい かいおけがわしかいがじゅにあてん さくひんぼしゅう
第23回桶川市絵画ジュニア展 作品募集

目 的

桶川市絵画ジュニア展は、次代を担う小学生の皆さんが日頃の学習成果を発表する場（機会）を提供すること、作品の展示・発表を通じた世代間交流並びに創作技術の向上を、目的としています。

応募要項

＜課 題＞「夏休み」または

「うちのおじいちゃん・おばあちゃん」

＜対象学年＞小学4年生、5年生、6年生

＜画 材＞水彩絵の具・クレヨン・パステルなど

＜画用紙＞八つ切り「38cm×27cm」

※画用紙裏に題名・学校名・学年・氏名を記載し、右の絵画出品票を表から見えるように作品の中央・下部に貼り付けてください。（裏面参照）

※8月27日（水）までに各学校へ作品を提出してください。

※展示終了後速やかに、に各学校を通じて作品を返却します。

【注意】応募は1人1点とし、展示方法は主催者に一任されます。

出品票つけ忘れ、提出期限を過ぎた出品、対象学年ではない児童の出品、規格外の作品等の応募要項を満たさない作品は展示できません。また出品した作品の破損・紛失に伴う責任は負いかねます。

展示日

9月2日（火）～9月7日（日）
 午前9時00分～午後6時00分

展示場

桶川市民ホール・ギャラリー

主 催

桶川市文化団体連合会、桶川市教育委員会

＜共催＞（株）ケイミックスパブリックビジネス、＜後援＞桶川市

問合せ

桶川市文化団体連合会 細田（090-2750-8413）
 桶川市教育委員会
 生涯学習・スポーツ推進課（788-4970）

出 品 票

キリトリ

の り づ け

※絵の中央・下につけてください

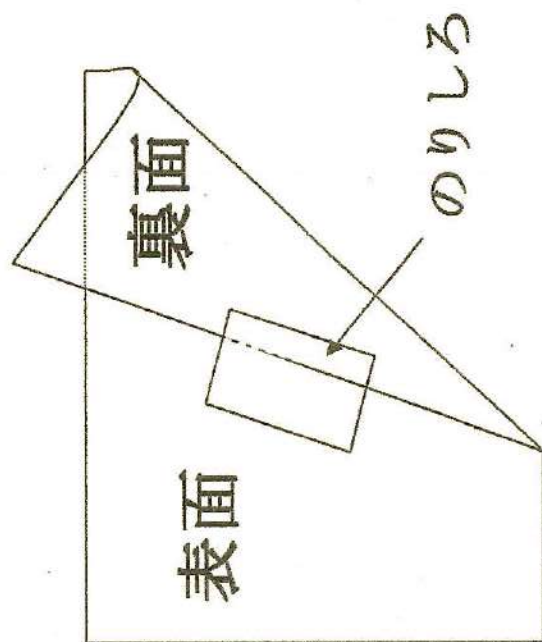
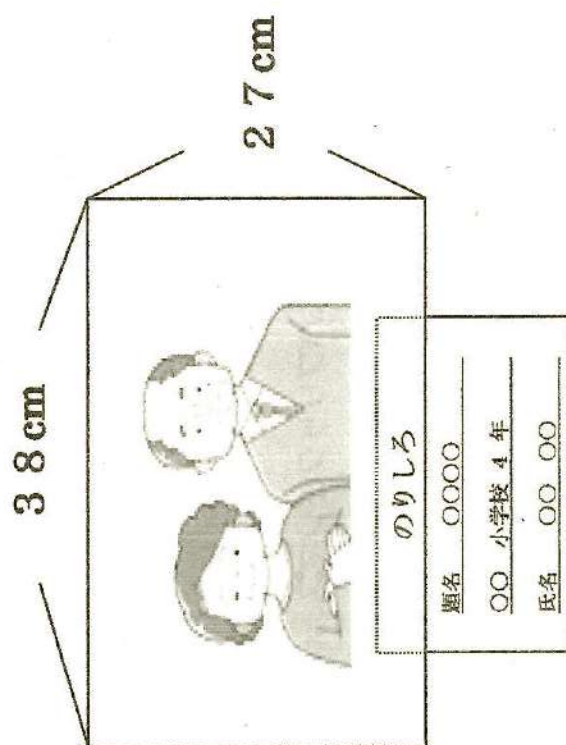
だいめい
 題名

桶川市立日出谷小学校
しょうがっこう

ねん 年
 ぐみ 組

しめい
 氏名

出品票の貼り付け位置(みほん)



※上の例は横書きですが、縦書きの作品の場合も

下に出品票をつけてください。

第11回

税金に関する 絵はがきコンクール

だい ぼ しゅう
大募集!



税金は毎日の生活の中でどのように役立っているのかということを小学生のみなさんに知っていただき、理解と関心を深めていただくために実施いたします。

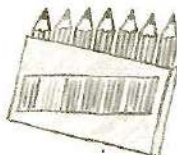
募集内容

1.テーマ 税金に関する絵

(例えば、税金で造られている建物・施設、税金で購入される物品、税金で行われている仕事など)

2.応募資格 5年生・6年生が対象です。 (北本市のみ1年生～6年生)

3.応募点数 児童1人につき1点とします。



4.応募方法及び応募先

付属の「専用はがき」または「官製はがき」に氏名等の必要事項および税金に関する絵を描いてご応募下さい。なお、官製はがきの場合、必要事項をはがき表面に記入して下さい。また、描画素材は問いません。文字や標語などの描き入れも可とします。

〔応募先・お問い合わせ先〕

〒362-0017

埼玉県上尾市ニツ宮750上尾商工会館内
公益社団法人 上尾法人会

URL: <https://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/ageo/>

5.応募締切 令和7年9月12日(金)

6.審査 全ての応募作品を複数の審査員により公正に審査を行い選定いたします。

7.表彰・発表

審査結果(入選作品)は当会ホームページまたは広報誌にて発表するとともに当会事務局を通じてご本人または学校に通知いたします。

なお、優秀作品につきましては公益財団法人 全国法人会総連合(女性部会)が実施するコンクールに出展します。

〈本部表彰〉

- ・税務署長賞・青年部会長賞・会長賞・各6委員長賞・女性部会長賞
- ・教育長賞・青年部長賞・支部長賞・優秀賞・女性部長賞

〈支部表彰〉

※作品を応募された児童、全員に参加賞を差し上げます。

8.注意事項

- (1)応募作品に関する権利は、ご応募と同時に主催者である法人会に帰属します。
- (2)応募作品の返却はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- (3)応募作品は法人会ホームページやパンフレット等への掲載、または法人会が行う事業において展示することがあります。
- (4)応募者の個人情報(入選者等)への連絡や表彰状の送付、展示など「税に関する絵はがきコンクール」事業の実施のためにのみ使用します。

〈主催〉公益社団法人 上尾法人会
公益財団法人 全国法人会総連合

〈後援〉国税庁・上尾市教育委員会・福川市教育委員会
北本市教育委員会・鴻巣市教育委員会・伊奈町教育委員会

法人会とは 法人会は税のオピニオンリーダーとして公平で健全な税制の実現や税の啓発・租税教育活動を積極的にすすめる約70万社の経営者の団体です。また、会員の研さんを支援する各種の研修会やボランティアなど地域に密着した活動を展開しています。



第10回 税金に関する絵はがきコンクール

上尾税務署管内4市1町
(上尾市・福川市・北本市・鴻巣市・伊奈町)
の小学生が税をテーマに絵はがきを描きました。

上尾税務署長賞
「税金で、明るい未来を」
大井 優斗さん

上尾市教育委員会賞
「税金で、未来を」
大井 優斗さん

福川市教育委員会賞
「税金で、未来を」
大井 優斗さん

北本市教育委員会賞
「税金で、未来を」
大井 優斗さん

鴻巣市教育委員会賞
「税金で、未来を」
大井 優斗さん

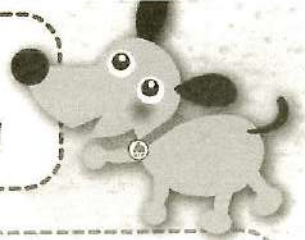
伊奈町教育委員会賞
「税金で、未来を」
大井 優斗さん

2025 CALENDAR

1 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	2 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	3 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	4 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
5 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	6 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	7 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	8 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
9 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	11 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	12 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

公益社団法人 上尾法人会
(主催) 公益社団法人 上尾法人会 公益財団法人 全国法人会総連合
(後援) 国税庁・上尾市教育委員会 福川市教育委員会 北本市教育委員会 鴻巣市教育委員会 伊奈町教育委員会

私たちは税金を通じて、お互いに支え合って暮らしています。
自分たちの未来のためにも、税金について調べ、考えてみましょう！



税金って何？

みなさんも自分の“おこづかい”
でお買い物をしたときに、商品代と
一緒に「消費税」を払っています。
税金は「みんなに役立つこと」や
「社会で助け合う活動」に使われて
います。

つまり、みんなで社会を支えるた
めに集められる「会費」と言えます。
その他に身近な暮らしの中にもい
ろいろな税金があります。

いえ とち
家や土地には
固定資産税

かいしゃ
会社が
利益を得たら
法人税

つと むと
勤めている人は
所得税

か もの
お買い物をしたら
消費税



税金は どんなことに 使われているの？

みなさんに一番身近な“学校”では、校舎を建
てたり改修するためや、毎日使っている教科書
や机・イス・体育用具・パソコン・実験器具の購
入などに使われています。

これだけではなく、みなさんが安心して楽
しく遊べるように公園の整備、毎日安全に登下
校ができるように道路の整備、安全な暮らしの
ために警察や消防の活動など、税金は私たちが
暮らしやすい環境を作るために、様々なところ
で役立っているのです。



(姓 名)

(姓 名)

(年 齢)

(年 齢)

切り取り線

(学校名)

(学 年)

(名 前)

ふりがな